



「無電柱化プロジェクト ～富士山の見えるみち、 災害に強いみち～」について

令和7年5月
県土整備局

■ 「無電柱化プロジェクト」について

- 県では、①災害対応力の強化、②安全・円滑な交通確保、③良好な景観形成の3つの観点から県管理道路の無電柱化を推進している。
- 道路の無電柱化には、大変な時間と費用がかかる。

①災害対応力の強化

災害時に救助活動や物資等の緊急輸送を行う



②安全・円滑な交通確保

誰もが安全で移動しやすい歩行空間を確保



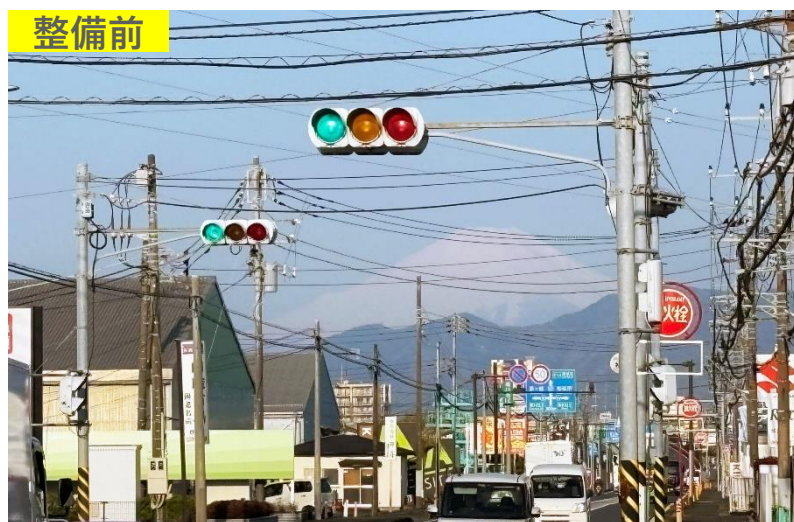
③良好な景観形成



良好な景観を形成し地域の魅力アップ

■ 「無電柱化プロジェクト」について

- 災害対応力の強化として、無電柱化に重点的に取り組んでいる緊急輸送道路の中でも、電柱や電線が邪魔をして、富士山が見えにくくなっている箇所がある。
- 富士山が見える風景などは、観光の面でも大切な財産となるため、こうした道路にも力を入れて無電柱化に取り組んでいく。



○ こうした取組を市町村にも広げていくため、**プロジェクト**を始動し「**神奈川県無電柱化推進会議**」を設置する。

■ 「無電柱化プロジェクト」について

